

- 橋本 美幸：臨床看護学講座准教授
榊原 文：地域・老年看護学講座講師
比良 静代：比良助産院院長
三島 みどり：島根県立大学名誉教授
出雲市健康推進課 保健師

1. 科目の教育方針

地域母子保健の今日的課題について理解し、地域母子保健の意義について理解する。また、地域母子保健の政策・事業を概観し、その活動状況や課題を調査・分析し、その評価や対策について考え、地域母子保健活動における助産師の役割について考察する。

2. 教育目標

- 1) 地域母子保健の意義について説明できる。
- 2) 地域母子保健に関わる事業および政策について説明できる。
- 3) 地域における母子保健の課題について説明できる。
- 4) 地域母子保健活動における助産師の役割について考察できる。

3. 教育の方法、進め方、評価等

【方法と進め方】

講義および学生によるプレゼンテーション、討論によって進める。

主に対面講義で進め、Webex、Teamsによるライブ配信、オンデマンドを併用する。

【評価】

筆記試験、プレゼンテーション内容、レポートにて総合的に評価する。

4. 使用テキスト、参考文献等

【使用テキスト】

- 1) 我部山キヨ子編：助産学講座9 地域母子保健・国際母子保健, 第5版, 2016, 医学書院

【参考文献】

- 1) 母子衛生研究会「母子保健の主なる統計」、母子保健事業団

5. 教育内容

回	内 容	講師
1	地域母子保健活動の理念と活動概要 地域母子保健活動における助産師の機能、活動の展開	橋本
2	最近の母子保健制度と母子保健施策の動向 地域において助産師に期待される役割	出雲市 保健師
3	地域における助産活動の実際と IPW (1)	比良
4	地域における助産活動の実際と IPW (2) 助産師のニーズ (教育・待遇)	三島
5	母子保健に関する地域診断	榊原
6	母子保健研究に基づく地域診断	榊原
7	演習 母子に関する施策のマッピング 地域において助産師に期待される役割	橋本
8	地域の周産期医療の現状	橋本